

# 応用物理学会が 女性研究者奨励育成貢献賞を新設！

—女性研究者だけでなく、同僚や育成した上司も表彰対象に—

社団法人応用物理学会では、2009年に女性研究者・技術者の活躍の場の拡大を目指して『女性研究者奨励育成貢献賞』（小舘香椎子賞）を設立した。

小舘香椎子氏（日本女子大学名誉教授・独立行政法人科学技術振興機構男女共同参画主監）は、応用物理学会にて男女共同参画委員会が発足した2001年から委員長をされ、多くの女性研究者を育てあげた人材育成部門のリーダーである。本賞は、小舘氏の日本女子大学理学部退職に際しての感謝の会における祝儀、および同氏からの寄付を基金としている。

本賞では、学会活動を通じ

- 1)応用物理学分野の研究活動において著しい成果をあげた女性研究者・技術者またはグループ
- 2)男女共同参画活動の推進、人材育成に貢献することで科学技術の発展に大いに寄与した研究者・技術者・グループを表彰対象としている。

この類の賞としては、これまで、軽金属学会が女性研究者の業績に対して「軽金属女性未来賞」（2009年11月 第1回表彰）を設けているが、応用物理学会では【人材育成】の観点も重視し、業績だけを対象とするのではなく、女性研究者を育成した同僚、上司、さらにはグループに対しても表彰する。例えば、組織において、女性採用数の拡大や、女性管理職養成教育の推進、冊子の配布や講演会による啓発活動に取り組むグループ、男女問わず育児や介護期間の研究環境の整備などに尽力された個人が対象となる。

なお、受賞者は、公募により募集し推薦された受賞候補者の中から本賞表彰委員会により選定され、第1回目の授賞式は、同学会の秋季講演会（長崎大）の会期（2010年9月14-17日）中に行う予定。

問い合わせ先：  
社団法人 応用物理学会事務局



学会活動を通じて  
応用物理学分野の研究活動に  
おいて著しい成果をあげた  
女性研究者

ぜひ  
応募を!

男女共同参画活動の推進・  
人材育成に貢献することで  
科学技術の発展に大いに  
寄与した研究者 (男女対象)

2009年 応用物理学会 新設

# 女性研究者 奨励育成貢献賞 (小舘香椎子賞)

第1回応募スタート (Web:<http://www.jsap.or.jp/activities/award/researchfield/female/notice.html>)

応募〆切：2010年3月31日(水) 必着  
(自薦・他薦いずれも可)

受賞候補者の中から選考された原則として1名  
または1件に対し、その功績をたたえるため、  
秋の応用物理学会学術講演会において、賞状と  
記念品を贈呈いたします。

選考規定などの詳細は、Webをご覧ください。

推薦書類記載事項：

- ・受賞区分 (以下のA, Bのいずれの区分かを明記)  
A. 応用物理学分野の研究活動における著しい成果  
B. 男女共同参画活動の推進、人材育成への貢献
- ・推薦事由を記した推薦書  
(A4用紙に1-2枚程度、  
代表的な業績がわかる資料を添付)
- ・受賞候補者のご氏名、所属、職名、連絡先
- ・推薦者のご氏名・所属・連絡先

多数のご応募お待ちしております!

